

第30回国際アカデミーin熊本  
通訳ボランティア 説明資料

## 目 次

### 第1部 青年会議所・国際アカデミーについて

1. 青年会議所とは？
2. 熊本青年会議所について
3. 国際アカデミーとは？
4. 国際アカデミーのシステム
5. モジュールとプログラム

### 第2部 通訳ボランティアの皆様へ

1. 通訳ボランティアの方にお願ひしたいこと
2. 事前の準備
3. 当日のスケジュール
4. 当日の流れ（モジュール）
5. 当日の流れ（プログラム）
6. 服装など
7. F A Q
8. お問い合わせ・連絡先

## 第1部 青年会議所・国際アカデミーについて

### 1. 青年会議所とは？

「英知と勇気と情熱をもって、明るい豊かな社会をつくりあげる」べく、20歳から40歳までの「品格ある青年経済人」が活動する団体です。日本国内には697、熊本県内には13の青年会議所があり、私たち「熊本青年会議所（熊本JC）」は、熊本市を拠点として活動しています。

1915年、アメリカのセントルイスでJC運動は始まり、現在は世界約120か国に「青年会議所」があります。日本では、戦後間もない1949年に「新日本の再建は我々青年の仕事である」という宣言のもと、現在の東京JCが設立されたのが始まりとなります。

人として、地域や国のリーダーとして自らが成長し、同じ志を持つ仲間と繋がりながら、地域の、国の、そして世界全体の発展と平和を実現することが、私たちの目標です。

### 2. 熊本青年会議所について

熊本青年会議所は、昭和28年の大水害の後、復興を目指す青年たちによって設立され、2017年で設立63年目を迎えます。

私たちは近年、熊本市の目指す国際交流拠点都市としての発展を推し進めるべく、国際化・国際交流に関する事業に力を注いでいます。その流れの中で数年前から準備を進めて実施に至ったのが、この「第30回国際アカデミーin熊本」です。

また、昨年（平成28年）熊本地震の際は、全国の青年会議所から支援を受けながら復旧に向けた活動を行いました。今後も、郷土熊本が真の復興を遂げるまで、復興活動を行っていきます。

### 3. 国際アカデミー (JCI Academy) とは？

国際アカデミーでは、各国の青年会議所の代表（翌年トップになる予定の人）が日本に集まり、国際レベルで活躍するリーダーとなるためのトレーニングを行います。議論を交わし、共に試練を乗り越え、いわば「同じ釜の飯を食う」生活を5泊6日にわたって続けることで、世界中の「明日のリーダー」どうしが友情を深め、「自分の地域や国」に留まらない発展や世界平和を確立することが目的です。

この国際アカデミーは、毎年日本で開催されます。30年目となる2017年の開催地は、私たちの郷土熊本。国際アカデミーでは、上記のような「トレーニング」とは別に、一般家庭にホームステイをしたり、地元の自然や歴史、文化に触れるといったイベントも行われます。世界中から集まる、その国の政治や経済に大きな影響力を有する人たちに、熊本を好きになってもらい、熊本のファンになってもらう絶好の機会でもあるのです。

### 4. 国際アカデミーのシステム

国際アカデミーには、世界各国の青年会議所の「翌年のトップ予定者」とともに、日本全国から集まった青年会議所メンバーも参加します。

国際アカデミーへの参加者のことを「デリゲイツ」とよびます。今年の国際アカデミーには、海外デリゲイツ約80名、国内デリゲイツ約90名の参加が見込まれています。

海外のデリゲイツと国内のデリゲイツは、原則として2人1組のチームを作ります（性別や人数の関係から3人1組になることもあります）。この関係を「バディ」とよびます。

バディは、海外デリゲイツの出身地域（アジア・パシフィック、アメリカ、アフリカ、ヨーロッパ）を基準に、各地域から1組ずつ、合計4組が集まって一つのチームを構成します。そして、基本的には、このチーム単位で一緒にプログラムを体験し、ディスカッションを行います。

### 5. モジュールとプログラム

国際アカデミーのうち、通訳ボランティアの皆様にご参加いただくものは、大きく「モジュール」と「プログラム」に分かれます。

「モジュール」は屋内で行われ、講師のセミナーを聞いたり、チームごとにディスカッションをしたり、デリゲイツがそれぞれ計画を立てて発表をしたりし

ます。

「プログラム」では、国際アカデミーが開催される地域や人と触れ合ってもらい、知ってもらうために、外に出かけて様々な体験をします。開催地にとっては、ご当地の魅力をPRする機会と言えます。

## 第2部 通訳ボランティアの皆様へ

### 1. 通訳ボランティアの方をお願いしたいこと

国際アカデミーでのセミナーやディスカッションは、全て英語で行われます。でも、日本国内からの参加者（国内デリゲイツ）は英語がペラペラなわけではありません。「下手でも直接話してコミュニケーションをとる」ことも重要なので、逐一通訳を行っていただく必要はありませんが、ディスカッションの際など要所において、「コミュニケーションをとるお手伝い」をお願いします。

- ・多くの国内デリゲイツが、英語を話せません。是非、サポートをお願いします！
- ・会話を逐一訳していただく必要はありません。
- ・会場には、英語が話せるスタッフも常駐しています。通訳に関してお困りのことがあれば、スタッフまでお申し付けください。
- ・万が一、理不尽なクレームを受けることなどありましたら、私たち通訳ボランティア運営のスタッフまで遠慮なく苦情をおっしゃってください！

通訳ボランティアの方がいなければ、国際アカデミーは成り立ちません。是非、皆様のご協力と、多くの時間帯へのご参加をお願い致します！

### 2. JC用語

「JC用語集」をお配りします。全て正確に覚えていただく必要はありません。ただ、「こういった言葉が使われる」、「こういった役職がある」といったことを事前に把握いただければと思います。

### 3. 当日のスケジュール

スケジュール			所要 時間	ファンクション	会場
日程	時間帯				
7/6	木	12:00～ 15:30	3:00	エクスカーション	熊本城 リバーサイドホテル
7/7	金	10:00～ 14:30	4:30	開催地プログラム① 学校訪問	月出・山ノ内・尾ノ上 小学校
		16:00～ 17:30	1:30	ホームステイマッチング	はあもにい
7/9	日	15:15～ 17:45	2:30	モジュール① Ground Rules	ホテルキャッスル
7/10	月	8:30～ 12:00	3:30	モジュール② Clearing Expectations	菊南ユウベルホテル
		13:00～ 15:00	2:00	モジュール③ Way of Samurai	菊南ユウベルホテル
		15:00～ 17:00	2:00	モジュール④ Proactive Leadership	菊南ユウベルホテル
7/11	火	9:45～ 13:00	3:15	モジュール⑤ Leadership Thinking	菊南ユウベルホテル
		14:30～ 16:00	1:30	特別モジュール	菊南ユウベルホテル
		16:15～ 18:45	2:30	モジュール⑥ Vanguard Leaders in Action	菊南ユウベルホテル
7/12	水	9:00～11:00	2:00	モジュール⑦ Kaeru Results	菊南ユウベルホテル
		11:00～ 13:00	2:00	モジュール⑧ My Plan	菊南ユウベルホテル
		14:00～ 19:00	5:00	開催地プログラム② 五感体験プログラム	熊本県内(バス移動)

#### 4. 当日の流れ（モジュール）

- ・ご担当いただくモジュールの開始時刻の30分前に、通訳ボランティア控室（ユウベル内）までお越しください。
- ・通訳ボランティア控室において、担当いただくモジュールについて、改めて簡単な説明をさせていただきます。この際、担当いただくチームをお伝えします（担当いただくチームは、その都度変わります）。
- ・大変申し訳ないのですが、従前HPやメールフォームに記載していたものから、以下4つのモジュールのみ、時間帯が以下のとおり変更となっております。

《変更点》

モジュール②

7月10日（月）9:00～12:00 → 8:30～12:00

モジュール⑤

7月11日（火）9:00～12:00 → 9:45～13:00

特別モジュール

7月11日（火）14:30～16:30 → 14:30～16:00

モジュール⑥

7月11日（火）16:30～18:30 → 16:15～18:45

- ・モジュールの会場は、結婚式場のようなイメージです。広い会場に20ほどの円卓があり、1チームで一つの円卓を囲みます。講師の話聞く際も、スクール形式ではなく、この円卓に座った状態です。
- ・通訳ボランティアの皆様は、この円卓に、デリゲイツと一緒に座っていただき、一つのチームを担当していただきます。なお、担当するチームや、通訳ボランティアの方々の組み合わせは、モジュールごとによります。
- ・デリゲイツどしはニックネームで呼びあいますが、通訳ボランティアの方々にもご自身にニックネームをつけていただき、首から下げたカードケースにニックネームを書いた紙を入れていただきます。テーブルに着いたら、デリゲイツとの間で自己紹介をし、握手をしてください。
- ・その後は、デリゲイツと一緒にモジュールに参加いただき、デリゲイツどしがコミュニケーションをとるお手伝いをお願い致します。

#### 5. 当日の流れ（プログラム）

- ・ご担当いただくプログラムの開始時刻の30分前に、通訳ボランティア控室または予めお伝えした場所までお越しください。
- ・プログラムの内容については、別資料「開催地プログラム概要」をご覧ください。



## 6. 服装など

- 動きやすく快適な、カジュアルな格好でお越してください。
- 屋外での活動もある6（木）エクスカーション、12日（水）五感体験プログラムでは、日傘や帽子などの熱中症対策、雨天の際は雨具などをご準備ください。また、屋内でのモジュールでは、クーラー対策も必要になるかと思しますので、カーディガンなど羽織るものをご用意いただければと思います。
- 通訳を行っていただくにあたり筆記用具などを利用される場合は、ご自身でお持ちください。

## 7. FAQ

Q 1 英語があまり上手ではないのですが、ネイティブの方と話してみたいです。ボランティアとして参加しても大丈夫ですか？

A 1 是非ご参加ください！事前に説明会を開催しますので（こちらには必ずご参加ください）、青年会議所の理念やよく使われる用語などについては、この場でご説明をさせていただきます。

Q 2 海外デリゲイツはどういった人たちですか？

A 2 その国の青年会議所で、来年トップを務める予定の人たちです。アジア・ヨーロッパ・南北アメリカ・アフリカ各国から集まるため、英語のネイティブスピーカーではない方もいます。全員が20～30代で、男性も女性もいます（男性が多めです）。今年は約80か国から参加の予定です。

Q 3 交通費や日当などは出ますか？

A 3 大変申し訳ありませんが、交通費や日当をお支払いすることはできません。ただ、「午後も午後もボランティアとして参加」の方へは、昼食のお弁当を提供させていただく予定です。

Q 4 全ての日程・時間帯でボランティアをするのは無理なのですが、一部だけボランティアとして参加することはできますか？

A 4 一部のみでも大歓迎です！ただし、1つのプログラムの最初から最後までのご参加をお願い致します。プログラムの途中での遅刻や早退はお控えください。

Q 5 講師も英語で話すのですか？講師が話す内容も、通訳ボランティアが通訳するのですか？

A 5 講師の全員が英語で話します。ただ、こちらについては同時通訳の方が通訳し、デリゲイツはインカムでこれを聞きます。そのため、基本的には通訳ボランティアの方に通訳いただく必要はありません（でも、わからないところを聞かれたら教えてあげてください）。

Q 6 熊本県外や熊本市外に住んでいても大丈夫ですか？

A 6 興味を持っていただけるのであれば、どちらにお住まいの方でも大歓迎です。ただ、送迎を行うことはできませんので、参加予定のプログラムが開始するまでに、ご自身で会場までお越しいただく必要があります。

Q 7 海外デリゲイツは世界各国から集まると聞いたので、できればいろんな人と触れ合ってみたいです。デリゲイツどうしはペアを組むようですが、通訳ボランティアも決まったデリゲイツとのチームになりますか？

A 7 通訳ボランティアの方とデリゲイツとの組み合わせは固定ではありません。是非、たくさんの方と交流いただければと思います。様々な国や地域の人々がお互いを知り合い、親しみを抱くことが、この国際アカデミーの目的の一つです。

Q 8 未成年や高校生でも参加できますか？

A 8 勿論です。既に高校生から60代まで、幅広い年齢の方々に応募を頂いています。深夜や早朝などの時間帯はありませんし、危険あるいは有害な場所に赴くようなことはありませんので、保護者の方にもご安心いただけると思います。

